

報道発表資料の配付日時 8月31日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	根室管内の高校生による「北方領土返還要求運動」の情報発信について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 概要 根室振興局で推進している地元高校生による北方領土返還要求運動「北方領土プロジェクト“N”」について、8月の強調月間に根室管内や札幌市内で実施した啓発活動など、取組を幅広く知っていただくため、情報発信を行う。</p> <p>2 発信内容 別紙のとおり。</p> <p>3 その他 プレスリリース配信サービス“PR TIMES”も活用して情報発信を行う。</p>		
参考	<p>【PR TIMESとは】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公表された報道発表資料を、ネットメディアを含む様々な報道機関に対して有料で配信を行うサービス。</li> <li>○ 全11,787媒体(R5.1末時点)の配信ネットワークから最大300媒体に配信可能なほか、24,000名超の記者・編集者の会員ネットワークにも配信される。</li> <li>○ 道外メディアなど、日頃接点がない方々に向けて発信が可能。</li> </ul> <p>【北方領土プロジェクト“N”について】</p> <p>北方領土返還要求運動の拠点である根室地域が全国の先頭に立ち、運動を引き継ぐ後継者を育成していくため、根室管内の高校生に焦点を当てた取組を推進しています。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	道政記者クラブ	
担当 (連絡先)	北方領土対策根室地域本部北方領土対策室 伊勢、山本 電話：0153-24-0278 (直通)		

高校生による「北方領土返還要求運動」実践中！

日本には、戦後78年が経った今もなお未解決の「北方領土問題」があります。

北海道の一部である歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四島に住んでいた島民は、旧ソ連軍によって故郷を追われ、北方領土は現在もロシアによって不法に占拠されたままです。

北方領土返還要求運動の中心となって進めてこられた元島民の方々の人数は、終戦時(17,291人)の3割程となっており、平均年齢は87歳を超えています。

北海道庁の根室振興局では、この運動を引き継ぐ後継者を育成するため、高校生に焦点を当てた「北方領土プロジェクトN([https://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ts/hrt/jisedai\\_top.html](https://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ts/hrt/jisedai_top.html))」を推進しています。

この取組の一環として、8月の「北方領土返還要求運動強調月間」には、根室地域の高校生たちが、地元や札幌市での啓発活動に取り組みました。



※写真は、根室地域の高校生と札幌圏の高校生が、JR札幌駅前で署名活動や啓発資材の配布を行う様子。



※写真は、根室地域の高校生が地元のお祭り会場で署名活動を行う様子。

今後、秋には、高校生たちが夏の経験を共有し今後の啓発活動のあり方を考えるオンライン会議を開催するほか、冬には、根室地域の各市町で署名活動を実施する「高校生キャラバン」を行います。

昨年度は、「北方領土プロジェクトN」の一環として、高校生に北方領土紹介動画を制作していただきました。ぜひご覧ください！ (<https://www.youtube.com/watch?v=13p75Lwt3WY>)